

まきりは

VOL.30 令和6年5月

私たちの理念

PURPOSE 社会的意義

Medical for Happiness

一人ひとりの幸せな人生を支えるために

PROMISE 私たちの約束

「Professional」
医療人としての誇りと謙虚さを持ち、日々研鑽を重ねます。

「Heart」
あたたかい想いやりの心とともに、あなたに寄り添います。

「Team」
和をもった信頼されるチームで、あなたを支えます。

contents

P1 フレッシュマン9名が入職しました!!

P2 Let's Study! 牧リハ塾!

P3 看護部 介護職の紹介

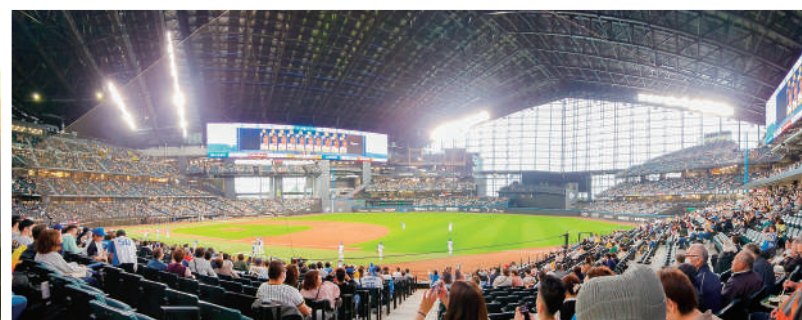
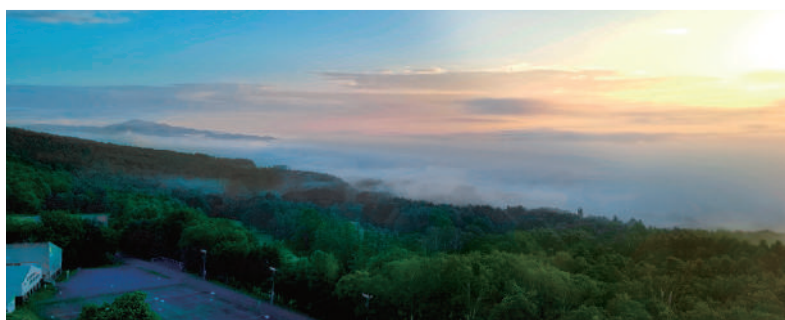
P4 学会レポート 回復期リハビリテーション研究大会

P5 デイケア門真だより

リズムに乗って、元気に! 歌って踊ろう

P6 訪問リハビリテーションダイアリー

P7 海外・国内の美しい風景
旅するドクター 2



フレッシュマン9名が入職しました!!

今春もフレッシュマンの理学療法士5名、作業療法士4名、合計9名のリハビリテーション療法士が牧リハビリテーション病院に入職いたしました。

今年の牧リハビリテーション病院には総勢92名の療法士が揃い、当院をご利用される患者さんに十分なリハビリテーションを提供できる体制となっております。日本の超高齢化社会を見据え、毎年多くのリハビリテーション療法士が誕生することは素晴らしい医療体制の構築であり、当院ではこれら療法士が一丸となって患者さんのリハビリテーションに取り組んでまいります。医療人としての誇りと謙虚さを持ち、日々研鑽を重ねながら患者さんに寄り添い、より質の高い医療技術で皆さま方の支えになれることを目標に努力を続ける所存です。

今後とも牧リハビリテーション病院をよろしくお願ひ申し上げます。

リハビリテーション部 理学療法科 科長 大泉 貴志(おおいすみ たかし)



国内外の災害救助活動の経験 講師 松尾看護部長

当院の勉強会の一つである牧リハ塾はおかげさまで今年度で3年目を迎えることになりました!

昨年は個性豊かな講師陣をお招きし、様々な分野の学びを得ることができました。

参加者の喜びの声を励みに今年度もさらに分野を広げて開催していきます。日々の治療に活かせる知識や知って得する知識、講師陣のこれまでの経験談等を盛り込んでいます。患者さんのため、自分のため、大切な人のために学びを広げていきます!

理学療法士 畠田 勝矢(はたけだ かつや)



救急蘇生法 実技の様子

2023年度「Let's Study! 牧リハ塾!」講演内容一覧

日時	講演内容/講師(敬称略)
2023年4月	人間の発達と進化/芳本 康司
2023年5月	股関節/泰永 募
2023年6月	脳梗塞について/河野 勝彦
2023年7月	救急蘇生法/佐藤 友治*
2023年8月	膝関節/泰永 募
2023年9月	脳内出血について/河野 勝彦
2023年10月	便秘について~うんちが出ない~/牧 淳彦
2023年11月	整形外傷/泰永 募
2023年12月	頭部外傷について/河野 勝彦
2024年1月	国内外の災害救援活動の経験/松尾 文美
2024年3月	意識障害、瞳孔不同、脳ヘルニア/河野 勝彦

*済生会野江病院

牧リハビリテーション病院 公式SNS開設

このたび、当院をより身近に感じていただくために公式インスタグラムを開設しました。院内の行事や取り組みなど様々な情報を発信していきます。

ぜひ、チェック&フォローをお願いします。



@MAKI_REHABILITATION_HOSPITAL





介護職の紹介

看護部

介護を必要とする人が
快適で自分らしく過ごせるようサポートします

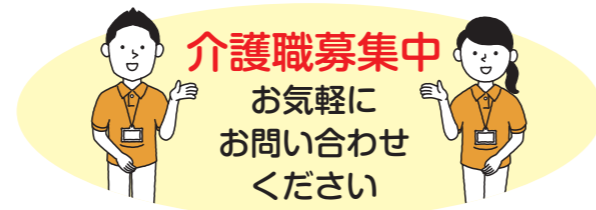
当院では介護職が22名（2024年3月1日現在）働いています。介護職の中には国家資格を持つ介護福祉士と資格はありませんが資格取得を目指している介護士がいます。介護職は、介護を必要とする人が日常生活を少しでも自立して快適に自分らしく、そして安全に過ごせるようにサポートします。

介護職の主な仕事内容は、食事配膳・下膳、配茶・トロミ茶作成、シーツ交換、テーブル拭き、入浴準備・入浴介助・患者家族へのオムツ交換の指導など

です。資格を持たない介護士は、介護職員初任者研修と実務者研修を段階的に受けて国家資格を目指します。

入院患者さんに満足していただけるように頑張っています。

3階病棟 看護師長 山口 美保子(やまぐち みほこ)



【介護職の仕事1】
コップの洗浄



ベトナムやインドネシア出身の
介護職仲間も働いています



【介護職の仕事2】
歩行介助



【介護職の仕事3】
食後の歯磨き介助



【介護職の仕事4】
お風呂の着替え準備



【介護職の仕事5】
入院患者さんのベッド準備



リハ部 学会レポート

回復期リハビリテーション病棟協会

第43回 研究大会 in 熊本

学会
テーマ

燈々無尽 (とうとうむじん)

[会 期] 2024年3月8日(金)～9日(土)

[会 場] 熊本城ホール

言葉では言い表せない感情が 込みあげてきた

初めての学会参加であり、かなり緊張していましたが、私の発表を真剣に聞いてくださる方々の姿を見た瞬間、その緊張が解けました。発表が終わった直後は達成感や満足感など、言葉では言い表せない感情が込みあげてきたことを思い出します。様々な職種の方との交流があったことから、新たな視点を学べる刺激的な時間になりました。

この経験を日々の業務や学びに生かしていきたいと思います。

言語聴覚士 白川 菜々夏(しらかわ ななか)

周囲のスタッフの成長にもつながる 学会参加

3月8、9日に第43回 回復期リハビリテーション研究大会が熊本で開催され参加してきました。全国規模の大会で発表する事が初めてでとても緊張しました。いざ、発表するとあっという間に終わり、伝えたい事も上手く話せ、会場からの質問もありとても良い経験になりました。他病院での取り組みなども学ぶ事ができ、とても刺激を受けました。

今回の経験から自身の成長や当院リハスタッフとより深く患者さんのことを共に考える事ができると感じ、学会へ参加する事は周囲のスタッフの成長にもつながると感じました。

理学療法士 白木 秀人(しらき しゅうと)

院内外での多職種連携の大切さを 学ぶ

3月8、9日に回復期リハビリテーション研究大会 in 熊本にて、多職種連携に重きを置いた症例発表をさせていただきました。発表を通して、障害受容の段階に合わせたアプローチや院内外での多職種連携の大切さを、身をもって学ぶことが出来ました。

また2016年の熊本大地震の甚大な被災から災害に強い街に見事に復興されており、熊本の街全体からリハビリテーション(再び適応する)の力を実感した、素晴らしい大会でした。

作業療法士
稲尾 公一郎
(いなお こういちろう)



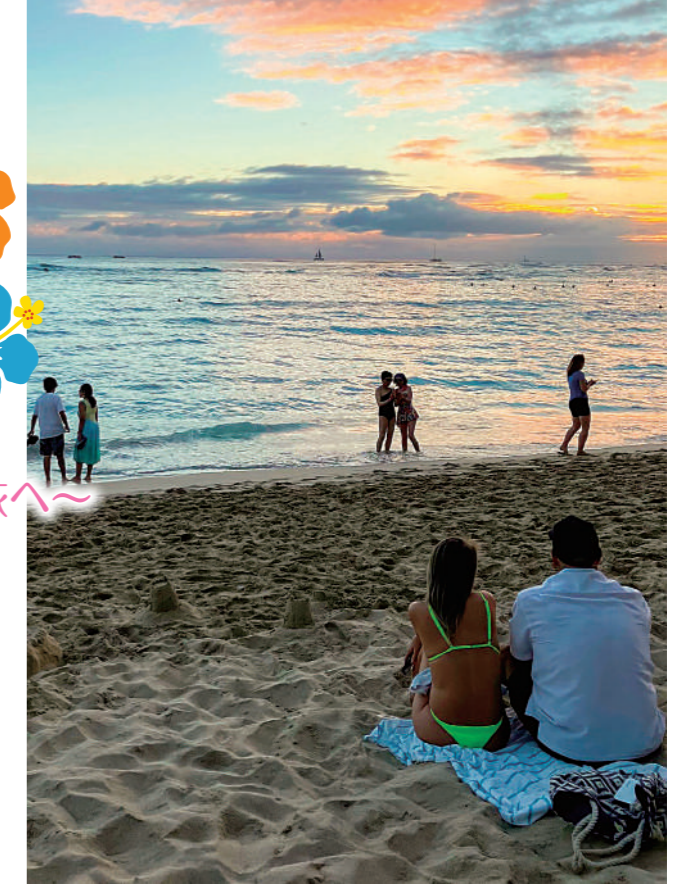


デイケア
門真だより



「ハワイに行きたい!」

～旦那さまとの新しい思い出づくりの旅へ～



訪問リハビリをご利用されているAさんは、8年前からパーキンソン病を患っており、一昨年の転倒で脊椎圧迫骨折を受傷されました。受傷後は少しずつ元の生活を取り戻しておられましたが、パーキンソン病の影響もあり、繰り返される転倒が課題でした。

元々、ご夫婦や親せきの方々と旅行に行く事が大好きで、そんなAさんから『結婚記念日に夫とハワイに行きたい。』とお話がありました。お話を伺うと、ハワイは旦那様と大切な記念日に訪れる思い出の地だそうで、『年齢や病気の事もあつし、これが最後になると思うからどうしても行きたい。』との事でした。

海外旅行・・・『もし海外で転倒して骨折したら?』『長時間のフライトで痛みがでたらどうしよう』『海外に押し車や車椅子は持ち込みできるのか?』と様々

な『もしも・・・』が浮かびました。しかしAさんの強い思いをお聞きし、様々な『もしも・・・』の予防策を担当者やAさん・ご家族で話し合いました。その中でも最も懸念される転倒や骨折に対して、福祉用具にある『転倒予防パンツ』の購入を提案しました。これは転倒時に骨折しやすい大腿骨近位部の骨折を予防する下着で、転倒時の骨に加わる衝撃を少なくしてくれるものです。Aさんご夫妻は提案を快く受け入れてくださり、転倒予防パンツを装着し、ハワイへ旅立たれました。

数日後、ハワイ旅行を満喫され無事に帰国し『行くまでは不安だったけどこれを履いてたし安心やったね。本当に行ってよかった。楽しかったよ。』とおっしゃっていました。ハワイで撮影されたお写真を見ながら思い出話をしてくださるAさんの表情がとても素敵で印象に残っています。その後、海外旅行ができたことで自信もついたので国内の旅行も度々行かれるようになりました。

転倒による骨折で長い期間辛い思いをされたと思いますが、コツコツと前向きにリハビリに取り組み、旦那様との新しい思い出を作られる姿に私も感化されました。新しい事に挑戦するときは様々なハードルがありますが、仕事もプライベートも前向きな行動を心掛けていきたいと思つています。

理学療法士 高橋 亜弓(たかはし あゆみ)



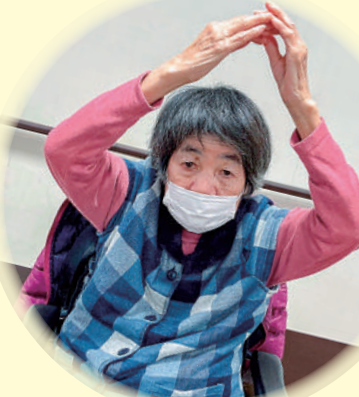
「リズムに乗って、元気に!歌って踊ろう」

フロアから「Y～MCA♪」と元気な歌声が聴こえてきたらと思うと、スタッフと利用者さんが歌ったり、ダンスをしているような姿が見られます。デイケアでは集団で行うリハビリ体操の一つとして、リズム体操を行っており、スタッフが考えた振り付けで音楽に合わせて体を動かしてもらいます。色々な音楽を選んでいますが、写真に写っている曲は「Y.M.C.A.(YOUNG MAN)」です。昔に流行し、聴き馴染みのある今も誰でも知っている曲にして、身体が動かじづらい方でも音楽に乗ったり、鼻歌や歌を口ずさめるようにしました。

コツは『とにかく元気にノリ良く!できるだけ歌と身体を止めないように!』ということなので、結構大忙しなところはありますが、リズム体操をしている間は、自然とフロア内の活気も上がり、笑い声や笑顔も広がります。最初は遠慮がちに参加されていた方が多かったのですが、振り付けを覚えられた今では、マスク越しでの声出しがOKになったこともあり、元気の良い掛け声も聞こえるようになりました。

利用者さんからも「簡単な振り付けだからすぐ出来るようになった」「やっぱり音楽に合わせて身体を動かすと楽しいですよ」という感想もいただいています。これからも体操を含めて、楽しいと思える空間を一緒に作っていきたいと思っています。

支援相談員 宇田 真弓(うだ まゆみ)



旅するドクター 2

今号の表紙: 富良野、エスコンフィールド(北海道)

泰永院長が旅の途中で撮影した、海外・国内の美しい風景を紹介します。

今回は、北海道を紹介します。北海道は20回近く訪れているのですが、流氷が見たくて、冬の道東を中心とした旅行になっていました。今回は、道央の富良野と、新設されたドーム球場の『エスコンフィールド』を楽しんできました。

写真上段①は、富良野にあるファーム富田の写真です。ここではラベンダー栽培が有名ですが、写真のように他の花も美しく、多くの観光客が楽しんでいました。レストランや土産物店などが併設されており、遠くに十勝岳を望み、花を見ながら、焼きトウモロコシやソフトクリームを食べて、ゆったりと過ごすのが定番のようです。

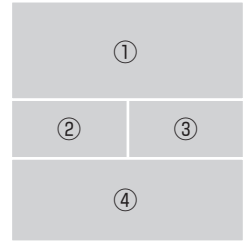
写真中段左②は、ホテルから見た、富良野盆地の雲海です。晴れた夜に『放射冷却』により、地面付近の温度が下がって水蒸気が水滴に変わり、『放射霧』が発生し、あたかも雲が広がったように見えるのが『雲海』です。泊まったホテルは高台にあり、朝早く外を眺めると、盆地を覆うように雲海が広がっていました。肉眼では素晴らしい景色でしたが、逆光のために写真は判然としません。でも、『早起きは三文の徳』を噛みしめました。

写真中段右③は、エスコンフィールドで開催された、日本ハム

ファイターズvs.阪神タイガースのセパ交流戦です。きつねダンスの看板娘を観たくて、1塁側に座りました。1塁側なのに、タイガースファンが半分ほど占めていました。(もちろん、3塁側は黄色一色です。) そうですね、球場に来るために乗った札幌からのJR快速電車の中でも、タイガースファンが殆どで、まるで阪神電車に乗っている気分でした。試合自体は、セリーグ首位を走るタイガースが、パリーグ最下位にあえぐファイターズに大敗するという、想定外の結末でした(涙)。

写真下段④は、エスコンフィールドの外観です。札幌市ではなく、隣の北広島市に所在します。北海道らしく広大な敷地に、木々や池が配置されています。他の球場のような窮屈さはありません。ただ、アクセスに難点があり、JR線沿いであるにもかかわらず、駅が遠く、シャトルバスは混み合い、もし歩くとすると20分以上かかることです。しかし、球場に隣接して新駅ができるという情報もあり、今後の発展が期待できます。

以上、富良野とエスコンフィールドを紹介しました。次号もお楽しみに!



アクセス

- 【電車の場合】
 - 大阪メトロ長堀鶴見緑地線「門真南駅」下車2番出口上がってすぐ。
- 【お車の場合】
 - 近畿自動車道をご利用の方は、北行き「大東鶴見」南行き「門真」出口を降りてください。
 - 第2京阪道路をご利用の方は、西行き「第2京阪門真」出口を降りてください。
 - 中央環状線(堺方面)からお越しの方は「ラクタブドーム」の看板が見えたら「茨田大宮1」交差点を右折し、セブンイレブンの角を左折後直進、1つ目の信号を左折し更に左折してください。
 - 中央環状線(守口・大日方面)からお越しの方は「ラクタブドーム」の看板が見えたら側道へ入り、1つ目の交差点「第2京阪側道へ」を左折後すぐ「三ツ島」より側道へ入り、1つ目の信号を右折(高架をくぐり)更に右折後直進してください。
 - 1号線(第2京阪側道)〈枚方方面〉からお越しの方は、北島東交差点後、「三ツ島」より側道へ入りそのまま直進してください。

病院敷地内に駐車場がありますが、少数のため空きが無い場合はラクタブドームのコインパーキングをご利用ください。

[お問い合わせ先]

社会医療法人 **ONE FLAG**

牧リハビリテーション病院

〒571-0015 門真市三ツ島3丁目6番34号

URL <http://www.maki-group.jp>

TEL. **072-887-0010**